

中学校完全給食の実施を求める要望書

福山市長 羽田 皓様

いま、子どもたちの健康は小児成人病、アレルギー、視力低下、骨折の多発、肥満や激やせ等心いためる状態になっています。子どもを取りまく環境は悪化し、貧困化が深刻となり、輸入食品やファーストフードの氾濫は子ども達の心と体まで侵しつつあります。

「学校給食法」は、「児童および生徒の心身の健康な発達に資し、かつ国民の食生活の改善に寄与するもの」と述べ、小学生（児童）だけでなく、中学生（生徒）にも学校給食が保障されるべきことをのべています。

また同法第4条では、「義務教育諸学校の設置者は、当該義務教育諸学校において学校給食が実施されるよう努めなければならない」第5条「国や地方公共団体は、学校給食の普及と健全な発達を図るようにしなくてはならない」としています。

現在、全国の公立中学校での給食実施率は84%を超え、福山市は大きく立ち遅れています。

次代をになう子ども達を、すこやかに成長させるため、福山市でも、教育の一環としての給食を、すべての公立中学校に、一日も早く実施していただきますようお願いいたします。

1、 福山市内すべての公立中学校で完全給食を実施すること。

1、 自校調理方式を基本とすること。

| 氏 名 | 住 所 |
|-----|-----|
| | |
| | |
| | |
| | |
| | |

中学校給食を実現する会
代表 永島利恵子
福山市西深津町6丁目7-25
TEL: 084-924-3514

取扱団体